



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 247711

会長	嶺	光	吉
幹事	佐	岸	衛
会報委員長	川	藤	男
	小	村	治
	西	池	一
	佐	海	昇
		藤	

No., 1069 1980.8.12 (火)(晴) No.,7

ヒジター紹介

田中正司君	ベッド製造	—	横浜鶴見北R.C
菊地徳太郎君	林業	—	大江R.C
菅原松雄君	建築設計	齋藤吉雄君	陶管販売
笹本森雄君	ホテル		

} 鶴岡西R.C

会長報告

嶺岸光吉君

1. 次回19日の例会は、ガバナーの公式訪問でございます。前日の18日は午後3時より4時まで会長・幹事会、4時から6時までクラブアッセンブリーを行います。各委員長さんは計画書を持参の上ご出席願います。委員長さんが都合の悪い方は必ず代わりの方を出席させて下さい。6時よりガバナーを囲んで懇親会。前に書面を差し上げた通りでございます。

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

2. ロータリー財団が寄付のパーセンテージの順位決定方式が7月1日より改訂になりました。今日の会報の3頁に載っております。ご覧の上、会員各位の財団に対するご協力をお願い致します。

幹 事 報 告

佐藤 衛君

1. 会報到着
石ノ巻R.C 東京R.C 秋田R.C
2. 酒田東R.Cより暑中見舞

◆ 第15回インターアクトクラブ年次大会に参加して

鶴岡R.C I.C委員長 吉野 勲君

去る8月5日より7日迄の3日間、天真学園高校インターアクトクラブがホストクラブとなり、酒田市の同校で盛大に行われました。当クラブより菅原辰吉君、石黒慶之助君と私の3人で出席して参りました。

午後1時半より開会式が行われ、地区内13のクラブと2つの設立準備中の高校一温海高校と福島の日本文子工業高校の15校のクラブ員の多数の参加でした。当クラブ内から鶴工高阿部先生外9名、鶴工専高の篠崎先生外6名のインターアクトクラブ員も元気に出席しました。本日の例会に両校の2名の代表として岡本克則君、佐藤政春君に出席して頂き後程2泊3日間の集団生活を通して友情を深め、奉仕のあり方、国際理解の深め方、クラブ運営のあり方等々のご報告をして頂く事になって居ります。

開会式は、天真学園高校インターアクトクラブ員の司会で進められ、郡山南R.C作田正次氏の激励の言葉として、青少年育成にはR.Cとして最も力を入れている事で、勇気を以って奉仕に徹し、会員相互の知恵をしぼって地域社会に貢献するよう、又友情を深めて将来実社会に出てからもお互いにこのクラブの友情のぎずなを切らず、しっかりとした社会人となって頂きたいと暖い励ましの言葉があり、又酒田市長、酒田教育長さんの祝辞があり厳粛な中に立派な式典を終了しました。

直ちに会場を遊佐の県立海浜青年の家に移し、午後3時半より入所式が始まり、その会場となりました。青年の家は松林に囲まれた素晴らしい環境のもとで友情と親睦を深めた3日間は本当に有意義な体験となった事と思います。

午後4時よりオリエンテーションが行われ、私達は青年の家を後にして次は午後5時半よりホテル・サンルートで行われました酒田クラブ、酒田東クラブの合同例会に出席、大いに親睦を深めて帰って来ました。クラブ員と一緒に宿泊参加して頂きました菅原辰吉君より補足説明して頂き、インターアクトクラブ年次大会参加のご報告と致します。

第253地区青少年委員会 I.C小委員 菅原辰吉君

第253地区第15回インターアクトクラブ年次大会は、昭和55年8月5日、6日、7日と天真学園高校及び山形県海浜青年の家で開かれた。インターアクトクラブ校13校と設立準備中の日本女子工業高校・温海高校と約140名の大会で

あった。

初めに8月5日午後1時半から天真学園高校体育館で開会式があり、大会テーマ「奉仕の灯で道を照らそう」というのは、現在教育界で心の豊かさを要望されているのと相通じ、特に日本海の夕陽を見て自然の心の豊さに触れてそれをお土産として帰って欲しいと挨拶された松本酒田市教育長の言葉が印象的であった。3時半から海浜青年の家に移り開所式があり、5時半からホテル・サンルートで酒田・酒田東の合同例会があり、続いて懇親会があった。石黒ガバナーノミニールと吉野インターアクト委員長が参加された。

8月6日、午前6時頃から地引網が行われたが魚は2～3匹しかとれなかった。8時から顧問教師全員と過足委員長柿本、菅原委員の会合が開かれた。短期間外研修について実施方強い要望が先生方全員から出された。もう一つは旅費の支給を公平にしてくれるよう要望があった。9時から、岡部会長先導で鳥海スカイラインをドライブした。今年の秋は早いらしくススキがさいているのが目立った。11時から堀川清通先生の“奉仕活動におけるリーダーの役割”について講演があった。奉仕は善意だけでは駄目で技術が伴わなければならない。又マナー化するといけないから研修も必要だという事であった。

又リーダーとして必要な能力は

① やる気 ② 対人関係の能力 ③ プログラム展開能力が必要であると話された。

午後 海岸の清掃奉仕、海水浴、救急法指導。

夜 キャンプファイヤーが実施された。

3月7日は、5時半から6時半迄除草奉仕。続いて全体会、分科会の報告。閉会式に於ては

1. 奉仕活動やその他に於いて積極性が無いのが目立つ。
2. 友人の輪を出来るだけ広げてほしい。
3. 国際理解の一助として交換学生の参加を望む。

というような講評があり、閉所式があり全部終了した。

◆ 山形ロータリークラブ30周年記念式典に参列して

会長イレクト 新穂 光一郎君

◎式典

8月5日11時30分から山形R.Cの30周年記念式典が山形グランドホテル2Fアルプスの間で、来賓に熱田ガバナー、板垣県知事等を迎え、開催された。式は点鐘、物故会員(29名)への黙禱で始まり、プログラム通り進行され、会長から山形市長への会田算右工門翁の胸像の目録贈呈、チャーターメンバー(4名)、歴代会長(15名)、幹事(16名)、優良出席会員(30名)の表彰などあったが、特に日本のロータリーの顔とも云える柏原孫右工門氏がかくしゃくとして特別代表として感謝状を受けられている姿が印象的であった。最後は板垣知事が「ロータリーの奉仕の精神で30年を踏み台にし、今後も地域社会の為に活躍してほしい」と祝辞を送り、式は予定通り12時40分幕を閉じた。

◎記念事業

記念式典の1時間前に30周年記念事業として「会田算右工門安明像」の除幕式が市立図書館前で行われた。会田翁は話によると1747年山形市七日町の生れ

で最上流家元として関流の開祖関孝和と並ぶ和算の大家で、その「算法天生法指南」「解精算法」の著書は現存し、特に対数、素数に関する算案などは現在でも通用する高等数学であるとの事、自然科学を専攻した一人としていささか感動させられた。

◎ 駄足で一言

1. 山形クラブは創立30周年で現存する会長経験者は15名だが、ちなみにわがクラブは創立21周年で15名が現メンバーである。
2. 司会が自クラブメンバーを紹介する折に「殿」「さん」「君」が入り混るのはどういふものだろう。ビジターとしてはいささか耳障りと申しては失礼だろうか？
3. 祝賀パーティーの折、席が幸か不幸か隣りが米沢 R.C の会長でなかなか元気のいい方で、今年度米沢の地区大会への出席依頼を強硬に求められ「鶴岡クラブの出席者数が即再来年度の鶴岡の地区大会への出席者数と心得られよ」という事で、出席者が少いとどうしても財政的困難であるから応分の協力をというのが本音。石黒ノミニー以下皆様でよく考えて欲しい。
4. 当日、姉妹都市になる筈のオーストラリアのスワン・ヒルからのゲストも出席の予定だったが汽車の遅れで欠席だった。

◆ 台中港区 R.C 訪問実行委員会委嘱

顧問 会長 嶺岸光吉君
 委員長 迎田稔君
 副委員長 内山喜一君
 委員 佐藤忠君、上野三郎君、佐藤衛君
 高岸三雄君、佐藤元伸君、藤川享胤君
 風間慶三君、三浦悌三君

SMILE BOX

庄交シティ二番街 ピザレストラン・遊技場 竣功オープン
 お目出とうございます。庄交専務 本山 弥君
 遊技場設計一新 穂光一郎君
 ピザレストラン・遊技場 工事施工一温海佐藤組 佐藤 衛君

出席報告

本出 日 の席	会員数	69名	欠席者	池田君、中村(真)君、石原君、板垣(広)君、 風間君、金沢君、黒谷君、三井(徹)君、中野 君、笹原君、高橋(良)君、玉城君、津田君
	出席数	56名		
	出席率	81.16%		
前出 回の席	前回出席率	79.71%	メ ア ッ ク ブ	早坂(源)君一山形 R.C 笹原君一仙台 R.C 石黒君、板垣(広)君一酒田 R.C 菅原君、吉野君一酒田東 R.C 秋野君、小松君、新穂君、富樫君一鶴岡西 R.C
	修正出席数	65名		
	確定出席率	94.20%		